

「京丹後市総合計画基本構想」に対するご意見

項目	意見要旨	考え方
都市再生政策の行方	現在の網野町及び峰山町の都市計画について、今後、発展が望まれる。大宮町の都市計画も検討してください。	これらの意見を参考にさせていただきながら、総合計画基本構想をまとめていきたいと考えます。
京丹後市の「スローガン」	水とみどり（緑）の回廊計画も再検討してください。	
中心市街地の再開発	京丹後市が活性化するか否かのバロメーターは、市庁舎が存在する峰山町内の商店街が活性化するかどうかにかかっています。空き家、空き室の再利用及び創意工夫がまず主眼であります。悲しいことに、現在の京丹後市庁舎近隣地区は寂しい限りです。	
市民参加の都市計画の定着	<p>昨年の4月1日に新市がスタート後、非常に厳しい日程の中で、各種審議会がスタートし、着々と市制度構築のため準備がなされています。とても、良い傾向といわざるをえません。</p> <p>ただし、時間を急ぐあまり、審議の中身が十分検討されているのかなと多少とも心配されます。今後の京丹後市は、次に合併する宮津市・伊根町問題、岩滝町・加悦町・野田川町問題にも大いに影響を与えるテーマでもあります</p>	

	<p>ので、じっくりと市民の目線に合ったルールづくりに心がけていただきたいと思います。</p> <p>現在から未来にわたって、今後は、市民の安全・安心問題、個人情報のセキュリティの問題、説明責任のある「コンプライアンス」の問題、部内者からの内部告発の問題及び人権問題等、多岐にわたる難問題が山積みにあります。ゆえに、行政側に、なるべく多くの方を巻き込んで、市民の多くが参加意識を持つ新市政が望ましいと考えています。</p>	
<p>市民と行政の協働のために</p>	<p>多くの役割を、市民の代表者の方々に移管することも良いのではないかと考えます。自ら言ったことに責任を持ち、自ら行なうことに義務感を感じるような、市民参画型の行政の発展と維持にご尽力くださることを、切に希望します。</p>	
<p>大宮バイパス複線化など</p>	<p>府道久住河辺線の[京都生協]東百mから国道482号線[かぶとく歯科]までの住宅新開地<含、メイン用地とジュンテンドー店舗>を早期に用地買収して、京都縦貫道京丹後市内開通までに【歩道つき2車線化】を事前完成しておくべきではないのか??丹後でも、流量の乏しい農道に2車線が多数あるのに、中心街の大宮第二バイパスが出来ないのは不合理。</p> <p>21世紀中郡平野都市計画と、現状スーパー・メイン近辺の大渋滞からは、『【大宮バイパス複線化】の大至急実現』を、強く要望します。丹後が、観光立市も掲げるならば、観光の根幹である都市計画・道路計画が十分に事前</p>	

	整備されねばならいからです。	
敬老乗車証発行について	<p>京丹後市では、【無料敬老乗車証】は極めて必要かつ有効と思われます。</p> <p>京丹後市では、中心地峰山や網野へ出かけるのに、最遠距離の宇川などからは片道千円以上もかかる。遠隔地ほど低収入で公共乗物が高くつくという矛盾は、少なくとも65歳以上の老人からは撤去して頂かねばなりません。</p> <p>65歳以上の老人は京丹後市内のどこへでも、月額6万5千円の基礎年金老人は無料で、超6万5千円老人は段階式割引料金で、自由に出かけるメリットは、第一老人の財布を痛めない、第二に老人が自由に外出できることは、老人の健康管理上最適手段の一つである、第三にその結果老人医療費が安上がりでいける、第四に老人の送迎に家族を煩わせる必要が格段に減少し、家族内労働+家計費と(ガソリン使用の)環境負荷が大幅減少する、という良いことづくめである。</p> <p>詰り、敬老乗車証は、総合的結果論からは、老人、家族、市の財政、環境、医療の五者一両得なのである。</p> <p>この敬老乗車証は、できれば(丹海と市営)公共バスとKTRの双方での実施がベターだが、最低でも現行運行スケジュールでのバスだけは実施して頂きたい。</p>	
将来像について	<p>意見の内容は将来像についてです。「ひとみずみどり歴史と文化が織りなす交流の町」20年ほど前から、丹後半島の自然～野鳥観察を、余暇</p>	

を利用して、楽しんできました。山に入って一番気になることのひとつにあまりにも杉林が多く、山が絶えていくような気持ちになることです。まさに森の砂漠のようです。近年は人が山に芝刈りに入ることもなく、人の手がはいらぬことも原因のひとつと思われまふ。

そして、まだ依然として、森林伐採の後、杉の苗木を植えているところを見まふ。

昔、国の政策でお金になるからどこにでも杉やヒノキを植えよとの政策をとってきたと聞かれています。そこで非現実的な意見となりますが、せめて丹後からでも少しずつ杉林を減らし、雑木林を育てていくことが必要ではないでしょうか。台風23号であちこちの杉林が被害を受けています。ある意味、この機会にどうでしょうか。私は花粉症ではありませんが、杉花粉症も減らすことができるのではと考えまふ。